

平成15年度自賠責運用益の使途について

平成15年2月

平成15年度自賠特会予算案

予 算 総 額	173.7 億円
---------	----------

【被害者保護対策】	111.3 億円
○被害軽減対策	91.2 億円
—療護センター設置・運営	46.3 億円
—在宅介護料支給	38.8 億円
—救急医療体制の整備等	6.1 億円
○交通遺児に対する援護	13.4 億円
○損害賠償支払適正化	6.7 億円
—（財）自賠責保険・共済紛争処理機構 による自賠責紛争処理業務	1.2 億円
—交通事故相談・示談斡旋	5.5 億円
【自動車事故防止対策】	62.4 億円
○運行管理者指導講習等研修事業	36.3 億円
○公共輸送機関利用促進・効率化事業	17.4 億円
○事故発生防止調査研究・情報提供等	8.7 億円
—自動車アセスメント	5.8 億円
—その他	2.8 億円

※なお、自動車事故対策センターについては、特殊法人等改革の一環として、独立行政法人自動車事故対策機構法（平成14年法律第183号）が昨年12月に公布され、15年10月1日に独立行政法人化する予定である。

2003年度自賠責運用益拠出事業支出額(案)

(単位：千円、%)

支出先	事業内容	2002年度 支出予定額	2003年度 支出額(案)	増減額	増減率	備考
A. 自動車事故防止対策						
①警察庁(都道府県警察)	交通事故防止用機器寄贈(33台)	247,948	230,753	▲ 17,195	▲ 6.9	新規に「交通事故自動記録装置」(15台)を追加。
②特定非営利活動法人 MADD JAPAN	飲酒運転防止事業補助 <新規事業>	-	11,843	11,843	-	飲酒運転防止のための啓発、教育活動に関する事業費用
	(小計)	247,948	242,596	▲ 5,352	▲ 2.2	
B. 救急医療体制の整備						
①日本赤十字社	救急医療機器購入補助	373,945	355,248	▲ 18,697	▲ 5.0	
②(社福)済生会	救急医療機器購入補助	273,701	260,016	▲ 13,685	▲ 5.0	
③(社福)北海道社会事業協会	救急医療機器購入補助	12,567	11,939	▲ 628	▲ 5.0	
④消防庁	高規格救急自動車寄贈(13台)	165,848	150,000	▲ 15,848	▲ 9.6	
⑤消防庁	救急救命士の処置範囲拡大に伴う研修会開催経費補助 <新規事業>	-	87,127	87,127	-	気管挿管に関する講義・実習費用(全国55カ所の消防学校で実施、3年計画)
⑥特定非営利活動法人 救急ヘリ病院ネットワーク	交通外傷患者のヘリ搬送例分析からみた航空救急医療体制確立に関する研究事業補助 <新規事業>	-	2,000	2,000	-	救急ヘリ普及のためのインフラづくりを目的とした調査研究費用
	(小計)	826,061	866,330	40,269	4.9	
C. 自動車事故被害者対策						
①(財)交通事故紛争処理センター	交通事故被害者・加害者に対する無料法律相談事業補助	781,372	850,083	68,711	8.8	本部の相談機能拡充に伴う経費が増加
②(財)交通事故紛争処理センター	相談員(弁護士)に対する医療研修費	2,700	5,500	2,800	103.7	同センター本部・支部が所在する8都市で開催(2002年度は3都市)
③(財)交通遺児育成基金	交通遺児に対する育成基金援助事業補助	106,000	106,000	0	0.0	援助金(26,920千円)+運用益利息補填金(79,080千円)
④慶應義塾大学医学部他	脊髄損傷に対する神経幹細胞移植(委託研究事業)	-	100,000	100,000	-	後遺障害認定対策の委託研究事業として2001年度から3年計画で実施していたが、2002年度で打ち切り、2003年度から新たに3年計画で実施
⑤東京医科歯科大学難治疾患研究所	被害行動学研究(交通事故被害者の「心のケア」を中心としたニーズと支援法の調査・研究) <新規事業>	-	25,000	25,000	-	2003年度から2年計画で実施(総額50,000千円)
⑥全国被害者支援ネットワーク	被害者、その家族・遺族の心のケア推進事業 <新規事業>	-	6,516	6,516	-	カウンセリング、ボランティア養成、講演会等の事業費用
⑦身体障害者療護施設	ショートステイ受入施設整備費補助(福祉車両の購入費補助) <新規事業>	-	50,000	50,000	-	身体障害者療護施設を対象
⑧重度後遺障害者団体等	リハビリ講習会開催費(重度後遺障害者団体等を対象とした実践的な講習会) <新規事業>	-	12,000	12,000	-	リハビリの専門医等の協力を得て12カ所で実施
	(小計)	890,072	1,155,099	265,027	29.8	

支出先	事業内容	2002年度 支出予定額	2003年度 支出額(案)	増減額	増減率	備考
D 後遺障害認定対策						
①慶應義塾大学医学部他	脳・脊髄損傷に対する神経幹細胞移植治療法の確立(委託研究事業)	23,000	—	▲ 23,000	—	上記のとおり「自動車事故被害者対策」として実施。
②神奈川県リハビリテーションセンター他	高次脳機能障害評価法の検証と認知リハビリの開発(委託研究事業)	12,500	7,500	▲ 5,000	▲ 40.0	2001年度から3年計画で実施(最終年度)
③大阪大学大学院医学系研究科	重傷頭部外傷の回復機構と回復促進法の開発(委託研究事業)	7,500	7,500	0	0.0	2001年度から3年計画で実施(最終年度)
④公募	交通事故医療研究助成	28,000	28,000	0	0.0	テーマは公募により募集
⑤公募	特定研究課題研究費助成 <新規事業>	—	20,000	20,000	—	2003年度予定課題「RSD(反射性交感神経性萎縮症)に関する治療戦略」「高次脳機能障害に関するリハビリテーション上の工夫」
(小計)		71,000	63,000	▲ 8,000	▲ 11.3	
E 医療費支払適正化対策						
①(社)日本損害保険協会	医療費支払適正化のための研修費	117,640	117,517	▲ 123	▲ 0.1	
②(社)日本損害保険協会	診療報酬基準案普及促進費	47,449	44,109	▲ 3,340	▲ 7.0	
③日本医師会	民間医療機関の医師に対する自賠責保険制度・運用等に関する研修費	22,160	13,090	▲ 9,070	▲ 40.9	2001年度から2年計画で全国で開催したが、2003年度から2年計画で継続実施
(小計)		187,249	174,716	▲ 12,533	▲ 6.7	
合計		2,222,330	2,501,741	279,411	12.6	